

シルバー ごしき



2022年4月1日発行

《発行》公益社団法人 伊予市シルバー人材センター

所在地 伊予市灘町363番地 電話089(946)7377 FAX089(982)0035

URL <https://www.iyo-silver.or.jp/> Eメール iyo-sc@comet.ocn.ne.jp



(五色姫海浜公園)

目次

理事長あいさつ……………	2
令和3年度定時総会……………	3
愛媛県連合会第11回定時総会……………	4
安全就業パトロール……………	5
奉仕活動・剪定基礎講習会……………	6
剪定・ガーデンニング講習会……………	7
熱中症対策パンフレット……………	8
インボイス制度の導入について……………	10
新型コロナ関連情報……………	11
編集後記……………	12

理事長挨拶

会員の皆様におかれましては、ご健勝のこととお喜び申し上げます。

新型コロナウイルスは変異を繰り返し、現在は感染力の高いオミクロン株が猛威をふるい県内でも多くの感染者が発生しています。なかなか先が見通せない状況ですが一目も早く感染の心配をしないで生活できる社会になるよう願うばかりです。

さて、高齢者を取り巻く環境は、劇的に変化しています。人生100年時代と言われる超高齢社会が本格化しています。高齢者人口の伸び率は、団塊の世代が75歳以上の後期高齢者になる今年から急伸びします。その一方で、少子化により社会保障の担い手である現役世代は、どんどん減少していきます。このため政府は医療、介護、年金などの社会保障サービスが将来の世代にも安心して受けられるよう、全世代型社会保障の検討を進めています。そして、その検討の柱には、現役世代に加え高齢者や女性の労働参画を積極的に促し、社会保障の担い手としての役割を求めています。

このように変化する社会環境の中であって、シルバー人材センターがその存在意義を発揮し、会員の皆さんが就労することによって得られる収入で健全な運営をしていくためには、多くの会員が必要であり、会員拡大は取り組むべき最重要課題です。また、高齢者に臨時的、短期間、軽易な仕事を紹介する組織である以上、それらの仕事がたくさんあって希望する仕事で働けるセンター、仕事の紹介を相談に行っても職員が感じよく接してくれるセンターでなければなりません。これからはセンターの機能の向上を図り、会員数の増加、安定した事業運営に努めてまいりますので、なお一層のご尽力とご支援をお願い申し上げますとともに、皆様のご健勝とご活躍をご祈念申し上げます、ごあいさつといたします。



令和3年度役員

監事	監事	理事	事務局長	常務理事	副理事長	理事長							
矢野三代子	松田重富	渡邊孝子	野間美幸	橋本彰一	土井成一	曾根春樹	川本喜伴	岡本正満	井上伸弥	澤田將吉	松村英友		

令和3年度定時総会



令和3年度定時総会が令和3年6月25日(金)伊予市総合保健福祉センターにおいて会員及び役員の出席のもと開催されました。本年も、昨年同様新型コロナウイルス感染拡大防止のため、来賓の方々をお招きせず、議案審議のみ行うこととし、会員には、できるだけ委任状による議決権の委任をお願いしたため、少人数での開催となりました。

松村理事長の挨拶、祝電の披露の後、総会議長に富士史朗氏が選任され、「令和3年度事業計画及び収支予算報告」・「令和2年度事業報告書・貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録(案)の承認」など、報告1件及び議案3議案の審議が行われ、原案どおり満場一致で承認されました。

報告事項

報告第1号 令和3年度事業計画及び収支予算報告について

議決事項

議案第1号 令和2年度事業報告書・貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録(案)の承認について

議案第2号 定款の一部改定(案)の承認について

議案第3号 役員(理事)の補欠選考承認について

愛媛県シルバー人材センター連合会第11回定時総会



令和3年6月17日(木)公益社団法人愛媛県シルバー人材センター連合会第11回定時総会が東京第一ホテル松山で開催されました。今年度も、昨年同様新型コロナウイルス感染拡大防止のため、各センターからの出席が2名以内とされ少人数での開催となりました。

また、例年実施される安全就業優良センター等の表彰式も実施されませんでした。なお、個人表彰で会員の長井敏一さん、途上事故無事故部門で当センターが受賞しました。

令和3年度安全就業推進大会

令和3年度安全就業推進大会は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、今年度も開催中止となりました。スローガンの入選作品は、次のとおりです。なお、当センターの会員では、山中幹枝さんの作品が佳作に入選されました。

最優秀賞	気の緩み そこに危険が 見え隠れ
優秀作	ちょっと待て 心のゆるみが 事故を呼ぶ 危険の芽 いつでも・どこでも・あなたにも
佳作	危険の目 見る目 気づく目 予知する目 確かめる 心のゆとりが 安全就業 忘れるな ヒヤリで済んだ あの経験 慣れが生む ひそむ事故に 気をつけよう 努めよう 安全安心 無事故の仕事

安全就業パトロール

除草・草刈作業



(市道尾崎中村線)



(私有地)

剪定作業



(個人宅)



(個人宅)

清掃作業



(かわらがはな古代窯跡群)



(鳥ノ木団地高架水槽)

シルバーの日奉仕活動

令和3年10月2日(土)「シルバーの日」に、会員及び役員等51名が参加し、市民の憩いの場である五色姫海浜公園の樹木の剪定、除草清掃作業の奉仕活動を実施しました。



剪定基礎講習会



令和3年6月16日(水)から18日(金)の3日間、伊予市シルバー人材センターにおいて、愛媛県シルバー人材センター連合会が、(有)横山緑化センター代表取締役横山久馬二氏を講師に迎え、高齢者活躍人材育成事業として剪定基礎講習会を開催し、8名が受講しました。

植木の剪定講習会

令和4年3月2日(水)宇和島市において、(有)横山緑化センター代表取締役横山久馬二氏による剪定の技能向上のための講習会を開催し、会員8名が受講しました。講師による講義に続いて実技指導が行われ、受講者は植木などの剪定の技術習得のため熱心に取り組んでいました。



ガーデニング講習会

令和4年3月4日(金)シルバー人材センターにおいて、会員相互の親睦の一環として、愛媛バラ会の甘井清久氏によるガーデニング講習会を開催しました。会員13名が参加し、講師の指導のもと、季節に合わせた寄せ植えの方法などの実技指導を受けました。



熱中症 ～思い当たることはありませんか？～

熱中症の予防には、水分補給と暑さを避けることが大切です

こまめに水分を取っていますか？

- ✕ のどの渇きを感じない
- ✕ 夜中にトイレに行くのが面倒だ

高齢者は、加齢によりのどの渇きに対する感覚が鈍くなります。このため、のどの渇きを感じなくてもこまめに水分補給をする必要があります。

また、体に必要な水分の補給を我慢することは、特に危険です。



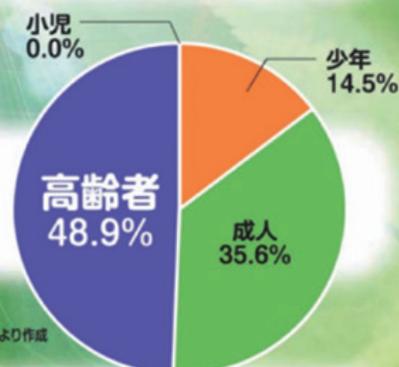
エアコンを上手に使っていますか？

- ✕ エアコンは体が冷えるから嫌だ
- ✕ エアコン等が使えない

エアコンや扇風機は、温湿度設定に気を付けたり、体に直接あたらないよう風向きを調整するなど工夫をすると、体が冷えすぎず、快適に使うことができます。これらが使えない場合は、シャワーや冷たいタオルでも、体を冷やす効果があります。



熱中症患者のおよそ半数は高齢者(65歳以上)です



熱中症患者の年齢別割合
【消防庁/熱中症による救急搬送者の状況 2017年】より作成

暑さに強いから大丈夫？

- ✕ 暑さをあまり感じない
- ✕ 汗をあまりかかない

高齢者は、暑さに対する感覚が鈍くなり、発汗など体から熱を逃がす機能も低下します。暑い日は無理をしない、室内でも温湿度計を置き、部屋の温湿度が上がりすぎているか確認するなど注意しましょう。



部屋の中なら大丈夫？

- ✕ 部屋の中では熱中症対策をしていない
- ✕ 夜は特に注意していない

熱中症は、室内や夜間でも多く発生しています。すだれやカーテンで直射日光を遮る、換気をして屋外の涼しい空気を入れる、必要に応じてエアコン等を使用するなど、部屋に熱がこもらないように、常に心掛けましょう。



環境省

【高齢者は特に注意が必要です。】

①体内の水分が不足しがちです

高齢者は若年者よりも体内の水分量が少ない上、体の老廃物を排出する際にたくさんの尿を必要とします。

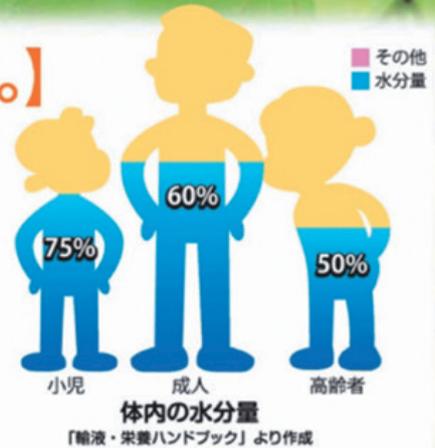
②暑さに対する感覚機能が低下しています

加齢により、暑さやのどの渇きに対する感覚が鈍くなります。

③暑さに対する体の調節機能が低下します

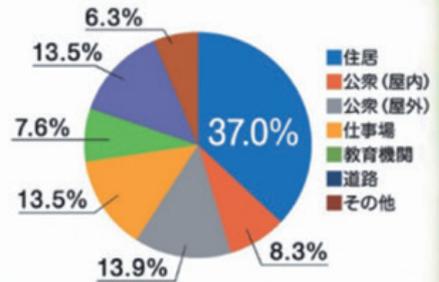
高齢者は体に熱がたまりやすく、暑い時には若年者よりも循環器系への負担が大きくなります。

※心臓や腎臓の悪い方や持病をお持ちの方は、かかりつけの医師にご相談下さい。



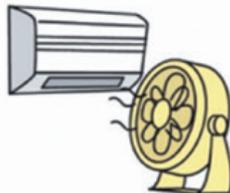
【熱中症は、室内でも多く発生しています。夜も注意が必要です。】

熱中症の発生場所 (2017年)
〔消防庁/熱中症による救急搬送者の状況 2017年〕より作成



☑ 予防法ができているかをチェックしましょう。

- こまめに水分補給をしている
- エアコン・扇風機を上手に使用している
- シャワーやタオルで体を冷やす



- 部屋の温湿度を測っている
- 暑い時は無理をしない
- 涼しい服装をしている
外出時には日傘、帽子



- 部屋の風通しを良くしている
- 緊急時・困った時の連絡先を確認している
- 涼しい場所・施設を利用する



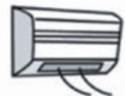
予防法メモ

▶ 寝る前だからと水分を我慢せず、こまめな水分補給を心掛けましょう。汗をかいた時は、適度な塩分補給も必要です。



▶ 暑さを感じなくても、部屋の見やすい場所に温湿度計を置き、温度が上がったらエアコンをつけるなど、常に注意しましょう。

▶ エアコンや扇風機が苦手な人は、温湿度設定に気を付けたり、風向きを調節するなど工夫してみましょ。調節の仕方が分からない人は、身近な人に相談しましょう。



メモ欄

インボイス制度の導入について Part 2

昨年、2023年10月1日から導入されるインボイス制度（正式には適格請求書等保存方式）について、少しお知らせしましたが、現段階ではシルバー事業について特例的な措置が講じられるかどうか分からない状況です。そこで、今回はこのインボイス制度が予定どおり実施された場合の対応策について説明します。

センターとしては、会員さんに支払う配分金に係る消費税について仕入税控除を行うことができなくなり、その分新たな経費負担が発生することになりますので、現実的な対応策としては、①料金のうち事務費を値上げすることで、発注者に負担していただく、②会員さんに対する配分金を引き下げる、のいずれか、又は③発注者に対する料金の引き上げと会員さんに対する配分金の引き下げを組み合わせるという選択肢しかありません。

人生100年時代を迎え、国をあげて生涯現役社会の実現が強く求められる中で、センターの会員さんが手にするわずかな配分金の額を更に引き下げるとは、就業を通じて地域社会に貢献しようと努力している会員さんのやる気、生きがいを削ぎ、退会者の増加、ひいてはシルバー事業の運営に支障を来すことが強く懸念されます。

このため、インボイス制度導入により生ずる新たな経費負担への対応については、原則として、上記①の方法、すなわち「事務費の引き上げによる料金値上げ」で対応せざるを得ません。しかしながら新たな負担を発注者に負担いただくにしても、急激な値上げは発注者のシルバー離れを招き、会員さんの就業機会が減少することで、シルバー事業の後退につながる恐れがあります。そこで、インボイス制度施行後の経過措置に応じて段階的に料金を値上げする方法が考えられます。インボイス制度は、令和5年10月施行予定ですが、施行後も6年間は経過措置が設けられています。

令和5年10月1日～令和8年9月30日	仕入税額相当額の80%まで控除可能
令和8年10月1日～令和11年9月30日	仕入税額相当額の50%まで控除可能
令和11年10月1日以降	仕入税額控除不可

このように、これら節目の前年度に事務費を若干値上げして黒字を発生させ、当該黒字分を次年度に消費する方法をとることで、料金の値上げ幅を緩やかにすることが可能となります。

以上が現段階でのインボイス制度への対応策の考え方ですが、今後の状況によっては、会員さんにご協力をお願いする必要があるかもしれません。できれば、特例措置が講じられ現状の制度を維持できればよいのですが。

ご家族に新型コロナウイルス感染が疑われる場合 家庭内でご注意いただきたいこと ～8つのポイント～

(一般社団法人日本環境感染学会「新型コロナウイルス感染症への対応について」より、とりまとめを一部改変)

1. 部屋を分けましょう

- ◆個室にしましょう。
- ◆ご本人は極力部屋から出ないようにしましょう。

2. 感染者のお世話はできるだけ限られた方で

- ◆心臓、肺、腎臓に持病のある方、糖尿病の方、免疫の低下した方、妊婦の方などが感染者のお世話をするのはさけてください。

3. マスクをつけましょう

- ◆使用したマスクは他の部屋に持ち出さないでください。マスクの表面にふれないように、マスクを外したら必ず石鹸で手を洗いましょう。

4. こまめに手を洗いましょう

5. 定期的に換気をしましょう

6. 手で触れる共用部分を消毒しましょう

- ◆共用部分(ドアノブ、ベッド柵など)は、薄めた市販の家庭用塩素系漂白剤で拭いた後、水拭きしましょう。
- ◆トイレや洗面所は、通常の家用品用洗剤ですすぎ、家庭用消毒剤でこまめに消毒しましょう。タオル、衣類、食器、箸などは、通常の洗濯や洗浄でかまいません。感染者の使用したものを分けて洗う必要はありません。

7. 汚れたリネン、衣服を洗濯しましょう

- ◆体液で汚れた衣服、リネンを取り扱う際は、手袋とマスクをつけ、一般的な家庭用洗剤で洗濯し、完全に乾かしてください。

8. ゴミは密閉して捨てましょう

- ◆鼻をかんだティッシュはすぐにビニール袋に入れ、室外に出すときは密閉して捨ててください。その後はすぐに石鹸で手を洗いましょう。



公益社団法人
伊予市シルバー人材センター

伊予市灘町363番地
電話089(946)7377 FAX089(982)0035

編集後記

一昨年4月1日から事務局長を務めさせていただきましたが、この2年間はずっとコロナに振り回された感じでした。幸いにも、ウイルスの感染拡大で事業運営に支障を来すことや、会員の皆さんから感染者が出ることはなく、大きな事故も発生することはありませんでした。これも当センターの運営に携わった方々のおかげだと感謝しております。

さて、今年度も会員の皆さまのご支援により「シルバーごしき」を発行することができました。今年度こそコロナが収束に向かい、以前のような制約のない経済活動が復活し、みんなが笑顔で集える環境が整うことを願っています。